

- ・すすんで学ぶ子
- ・きまりを守る子
- ・心身をきたえる子
- ・まじめに働く子
- ・なかよく協力する子



令和元年9月3日号

中身の濃い2学期に

長い夏休みが終わり2学期が始まりました。夏休み中に大きな事故等も無く、みんな元気に登校してきました。7月下旬からの酷暑で、プールが一部中止となりました。

それでも、子どもたちはサマースクール、プール、水泳特別練習などで、それぞれの目標に向けて取り組んでいました。家族で出かけたり、親戚に遊びに行ったり、地区のお祭りなどに参加し地域の文化や人々との交流を深めたりした人もいるでしょう。また、スポーツ少年団などの大会等で活躍した人もいます。始業式での子どもたちの顔を見ると、それぞれにとって充実した夏休みだったと思われます。これも各ご家庭、地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。それぞれの経験を活かし実のある2学期にしていきたいと思います。

それぞれ力を出し切りました 水泳教室記録会

8月1日(木)に館林城沼市民プールにおいて太田市水泳大会が行われました。

選手のみなさんは、特別練習を積み重ねた成果を発揮し、力強い泳ぎを見せてくれました。6名が入賞するなど自己ベストを更新した人もいました。1名が市の代表として10日に行われた県大会に出場し入賞しました。保護者の皆様にも送迎等でお世話になりました。



元気に登校 熱中症対策

2学期も猛暑が予想されます。運動会練習など十分な水分補給や休憩などを取りつつ取り組みますが、ご家庭でも下記のことにご留意いただけるとありがたいです。

- 生活リズムを崩さない（朝食抜き、睡眠不足は危険です）
- 朝の健康状態を確認する（前日に体調不良だった場合はムリをさせない）
- 登下校時は、帽子を着用する

力を合わせて最高の学期にしよう

1学期の終わりに「夏休みは、時間がたっぷりあります。普段考えもしなかったこと、やりたくてもできなかったこと、そういういろいろなことを試してみてください」というお話をしました。さて、いかがでしたか。

今日から2学期が始まります。2学期は運動会をはじめ、校外学習などたくさんの行事があります。また、じっくりと勉強に取り組むことのできる学期でもあります。

いろいろな行事がたのしくなるためには、みんなの協力が必要です。どのようにすると、みんなの力が集まってすばらしいことが起こせるでしょうか。

先日テレビで目が見えない人の陸上競技の番組を観ました。目が見えない人は、どのようにして走ると思いますか。目の見える人とロープで手を結んで走り一緒に走る人がコースを教えるのです。これはとても難しいことです。走り方が悪いと選手の邪魔をしてしまうことになります。選手と気持ちを一つにして同じスピードで走らなくてはなりません。世界一の選手が紹介されていましたが、選手と伴走者が一体となっています。「一人では届かない世界も、二人ならきっとたどり着ける」と選手も伴走者も共に話していました。これがチームワークというものだと思います。

みんなで何かをするためにはチームワークが必要です。高いチームワークは、どうしたらつくれるでしょう。

突然ですが、皿回しをやってみます。皿をうまく回すには、やり方があります。

① 皿をちゃんと棒に乗せて、うまい束縛をする

まずは、皿がかってに動かないようにしなければなりません。放っておいては動きません。皿は自分が回るもの、回れるものだと思っていけませんから。

② 皿にキッカケを与える。

次に回るキッカケを与えます。何でもキッカケがないと始まりません。

③ 皿に合わせる

棒が皿の気持ちも考えずに、いきなり回そうと思っても回りません。皿の様子を見ながらすこおーしずつ、すこおーしずつ力を加えていきます。

④ 皿に自由に回っていただく

すると、皿と棒の動きが一緒になって、皿が棒を回しているような感じになってきます。こうなれば、皿の動きをじゃましないようにすることが大切です。

ところで、チームワークを創り出すのは皿でしょうか、棒でしょうか。

リーダーは、この棒なのです。チームワークのためには、いきなり自分の思うとおりにさせようとするのではなく「どう、やってみない。たのしいよ」と誘って、友だちの気持ちに合わせて、やり方を教えていって、最後はみんなで気持ちよく何かを成し遂げる、というのが本当のチームワークです。威張ってはいけません。

ぜひ、1人1人が自分の得意なものを活かして、チームワークをつくり「いつも笑顔で元気」で「自分の良さを発見」して2学期もたのしく行きましょう。